

令和4年度伊香クリーンプラザ管理運営委員会会議録

- ・ 日 時 令和4年10月14日（金）午後3時から
- ・ 場 所 湖北広域行政事務センター伊香クリーンプラザ2階研修室

・ 会議次第

1. 開会
2. 管理者挨拶
3. 委員及び事務局紹介
4. 委員長及び副委員長選出
5. 議 題
 - （1）令和4年度伊香クリーンプラザ施設の運営状況等について
 - （2）令和4年度余呉一般廃棄物最終処分場の埋立状況等について
 - （3）令和3年度事業実績及び令和4年度事業計画について
6. その他

事 務 局 定刻になりましたので、ただ今から、令和4年度伊香クリーンプラザ管理運営委員会を開会させていただきます。委員の皆様には、公私ともに大変ご多用の中、ご出席をいただきありがとうございます。また、日頃は伊香クリーンプラザの施設運営をはじめ当センターの業務各般にわたり、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。それでは開会にあたりまして、当センター管理者からごあいさつを申し上げます。

管 理 者 本日は大変お忙しい中、当委員会にご出席賜り誠にありがとうございます。1号委員の沓掛、中河内の自治会の皆様には、ひとかたならぬご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。8月の豪雨では、かつて経験のしたことのないような雨が降りました。余呉最終処分場も被害を受けていますが、特に余呉地域を中心に甚大な被害をお受けになり心よりお見舞いを申し上げます。当センターといたしましても、災害ゴミの処理に職員並びに保有しておりますパッカー車、トラックを数日間運用しまして余呉地域を中心に収集及び処理に努めたところです。今後も地域住民のみなさんと寄り添う形でセンター運営を進めてまいりたいと思いますのでご理解をいただきますよう宜しくお願いいたします。

お手元にお配りしております当センターの直近の状況報告ということで「湖北広域だより」を配布させていただきました。当センターの一大事業ということで一般廃棄物処理施設等の一極整備を行っております。50年、100年にわたる一大事業ということで進めています。「こもれび苑」につきましては、一昨年度より運営を開始させていただいております。また、令和7年には海老江にございますし尿・汚泥処理を、汚泥再生処理センターとして供用開始します。また、現在クリスタルプラザでゴミ焼却を行っていますこれらの施設も令和10年に移転します。

新しい施設は、今さかんに言われておりますSDGsやゼロカーボンの考え方をしっかり踏襲するような施設でございまして、おそらく今、日本で計画されている中で最先端施設であることを自負しております。本日は当施設並びに余呉の最終処分場に係ります事業についてご説明申し上げますので忌憚のないご意見、ご審議賜りますようよろしくお願いいたします。

事 務 局 続きまして、会議次第「3. 委員及び事務局紹介」をさせていただきます。資料の会議次第の次に、委員名簿がございますので、ご覧ください。恐れ入りますが、1号委員さんより順に自己紹介をお願いいたします。

各 委 員 （委員自己紹介）

事 務 局 （事務局自己紹介）

事 務 局 なお、1名欠席されておりますが、8名の委員さんが出席されております。当管理運営委員会規則第5条第2項の規定により過半数に達しており、本会議が成立しておりますことをご報告申しあげます。

 次に、会議次第「4. 委員長及び副委員長選出」に移らせて、いただきます。第4条第2項の規定により、委員長及び副委員長は委員の互選により定めるとされております。お諮りいたします。委員長、副委員の選出はどのようにさせていただいたらよろしいでしょうか。

各 委 員 （事務局一任）の声

事 務 局 事務局一任のお声をいただきましたがご異議ございませんでしょうか。

各 委 員 （異議なし）の声

事 務 局 それでは、事務局から選出させていただきます。委員長には3号委員様に副委員長には、5号委員様にお願いしたいと存じます。当管理運営委員会規則第5条第1項の規定に、委員長が当会議の議長を務めることとなっておりますので、委員長様に本日の会議の議事進行をお願いしたいと思います。委員長様には、正面の議長席に移動をお願いいたします。

（委員長、議長席に移動し着席）

事 務 局 それでは、委員長様からご挨拶をいただきたいと存じます。

議 長 ただ今委員長に指名されました、長浜市市民生活部長でございます。

 日頃、皆様方には長浜市の行政全般にわたりまして格段のご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございます。この場をお借りしまして厚くお礼申し上げます。

 この委員会につきましては、伊香クリーンプラザ及び余呉一般廃棄物最終処分場の整備並びに環境の保全について審議、調査または建議することとなっております。委員の皆さまの活発なご意見と慎重なご審議を賜りますようよろしくお願いいたします。また議事の円滑な進行にご協力をお願いいたします。それでは、会議次第「5. 議題」に入ります。

（1）伊香クリーンプラザ施設の運営状況等について、及び

（2）余呉一般廃棄物最終処分場の埋立状況等につきましては、
関連が有りますので、一括して、事務局から説明をお願いします。

事 務 局 それでは、（1）伊香クリーンプラザの施設運営状況等について、
資料2に基づきまして説明させていただきます。5ページをご覧ください。

 「伊香クリーンプラザへの可燃、不燃、粗大ごみの持込実績（平成29年度～令和3年度）」の実績をごみの種類別に折れ線グラフで表しています。

 各年度に、ばらつきはあるものの、持込ごみについては、平成29年度までは、ほぼ横ばいの状態で推移しておりますが、平成30年度には9月に近畿地方に上陸しました21号台風、冬季の暖冬、最近よく耳にしますが、終活活動等で持ち込まれるゴミが増加してきており、特に瓦礫、家具、衣類等の重量のあるものが持ち込まれます。最近はコロナ過で在宅により持込ごみが多くなっています。

 次に6ページですが、持込ごみの実績のうち、年度別の伊香クリーンプラザの可燃ごみ

持込量の推移を今年度の8月まであらわしている表になります。左下、折れ線グラフを見ていただくと、5月から11月くらいまでは量的には多く、1月、2月は冬季間であり持込量も少なくなります。

折れ線グラフの青色は、令和3年度の状況になりますが6月が突出していますが、7月からの料金改定による駆け込みの持ち込みで増加したと思われます。

また、紫色の折れ線グラフの令和2年度の4月、5月の持込ごみが多くなっているのは、新型コロナウイルス感染症拡大によるステイホームの影響で家の不要ごみを整理され、持ち込みが増加したことが推測されます。

また、令和元年度の6月も突出しておりますが、梅雨の時期ですが、例年に比べて雨が非常に少なくごみの持込が多かったです。

このことは可燃ごみの持込に限ったことではなく不燃、粗大ごみでも同様の傾向です。

右の棒グラフでは、各年度の平均量の推移を赤の棒グラフで表しております。令和4年度は、4月から8月分の平均を年平均のところに示しています。

近年では、月に7～8トン程度の可燃ごみの持込があります。

ごみを頻繁に持ち込まれる方からの話ですと、終活などで衣類等を整理して持込されています。このようなこともごみ持込が多いことの一因とも思われますし、また新型コロナウイルス感染症による影響で急増したことが要因と考えられます。

次に7ページにつきましては、伊香クリーンプラザ管内の可燃ごみ量の状況です。令和2年度までは直営で収集していましたが、ご存じのとおり令和3年度から委託収集を行っています。収集、直接持ち込み量の内訳、月別推移をグラフで表したもので、令和3年度は、数字で申しますと約1954トンの可燃ごみが各家庭から排出されています。

8ページにつきましては同様に不燃ごみの内訳と月別の推移、9ページにつきましては、粗大ごみの持込量の内訳、推移であります。

ごみの収集量は、4月～8月分を比較しても大きな増減はないと思われますが、持込ごみは、特に前年と比較すると料金改定もあったことから減少しています。

10ページは可燃、不燃、粗大ごみ種類別の持込台数と旧3町別の持込台数の表になります。

続きまして、11ページをご覧ください。

平成3年度の伊香クリーンプラザエリアで収集及び持込されたすべてのごみ量の内訳を種類別に示したもので、令和3年度、約2,900トン余りとなっています。品目別で見ますと、可燃ごみが全体の64%を占めています。次いで、資源ごみが368t余りで12.7パーセントとなっています。

次の12ページは、平成4年度の4月～8月の集計です。ごみの種類別の占める割合は、前年度の割合と比較しますとほぼ同程度の割合となっています。

次に13ページ、14ページをご覧ください。先の11ページ、12ページのごみ量の内訳で、2番目に量が多い資源ごみについて、その内訳を品目別に表したものです。13ページが令和3年度分、14ページが今年度の4月から8月分です。

資源ごみ収集の全体に占める割合の品目は、ほぼ同率で推移しています。プラスチックの収集が全体の約4分の1程度となっていますが、新聞、雑誌、段ボールは古紙を合わせると全体の35～36パーセントとなっています。

今説明させていただきましたごみの実績についての数量を種類別ごみ処理実績表として、後ほどのページの別添の参考資料として2ページから5ページで数字を示しています。

また、別添資料としての伊香クリーンプラザの業務の内容ということで、フロー図でお示ししております。後ろから3ページの資料1ページをご覧ください。

伊香クリーンプラザの施設については、湖北広域内の類似施設の集約により、焼却施設については平成25年4月末で休止。また不燃ごみ、粗大ごみの破砕処理施設については平成28年4月をもって休止しており、現在、伊香クリーンプラザは、旧伊香郡3町のごみ持込の中継基地的な施設となっております。

フロー図で少し説明させていただくと、

可燃ごみ、資源ごみを委託業者が収集したものは直接、クリスタルプラザへ搬入しています。持ち込まれたごみにつきましては、一定量になれば職員でクリスタルに運んでいます。資源ごみは品目により各業者へ直接搬入するものもあります。

不燃ごみについては、クリーンプラントへ搬入しています。ごみの持込については、可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみ、資源ごみの一部を受け入れています。直接この施設に持込まれたゴミは伊香クリーンプラザの職員によりトラック、パッカー車によりクリスタルプラザ、クリーンプラントへ搬入しています。

また、伊香クリーンプラザ管内の不燃、粗大ごみをクリーンプラントで破砕処理後の不燃残渣については、伊香クリーンプラザの貯留施設に一時保管し、まとめて余呉最終処分場へ運び埋め立てを行っています。

続きまして、資料に戻っていただきまして、15ページをご覧ください。先に説明しましたが、伊香クリーンプラザの焼却施設は、現在休止しており、焼却による排ガス等の排出はなくなりましたが、「施設周辺土壌のダイオキシン類調査」を継続的に年1回分析調査を行っています。3か所の地点を調査しています。分析結果のまとめが15ページの測定結果の一覧表になります。調査地点は、次ページに図示しています。No.2は煙突のほぼ真下付近を調査しています。No.3は施設の南の山の中、No.4は施設の少し北側の国道沿いになります。

この調査測定にあたりましては、資料採取場所のNo.1とNo.5については、現在排ガス等の排出がなくなっていること、また、平成28年度までの実施しております調査測定の結果が比較的安定した値となっているため、平成29年度から測定を行っていません。

このダイオキシンの調査測定濃度については、国が基準を定めておりまして、土壌の環境基準値は一覧の右に記載しております、1,000ピコグラムです。この基準の1,000ピコグラムに対しまして、測定結果は表のとおりの数値となっています。土壌の採取は、例年7月に行っています。今年は7月11日行いました。No.2が27ピコグラム、No.3が20ピコグラム、No.4は6.6ピコグラムであり、基準内で非常に低い値となっています。

以上で、伊香クリーンプラザ施設の運営状況の説明とさせていただきます。

引き続き、(2)余呉一般廃棄物最終処分場の埋立て状況等について資料3に基づきまして説明させていただきます。

17ページから18ページですが、まず、余呉一般廃棄物最終処分場についてですが、

先に、説明いたしましたが、伊香クリーンプラザは、現在ごみ焼却を行っておりませんので、焼却灰については埋立て処理を行っていません。

通常の埋立ての対象物は不燃ごみ、粗大ごみを破砕した後に発生する破砕残渣を埋立て処分しています。

まず17ページの表は、余呉一般廃棄物最終処分場の埋立て状況を整理したものです。令和4年9月末での埋立て処理実績で33,860トン埋立てられています。例年ですと10月、11月に業者委託によりまして、残渣を持ち出していますが、今年度も200トン入れる予定でしたが、後で説明がありますが、8月4日、5日の大雨により管理道路の一部が崩落しており、トラックの通行が危険なことから今年度は中止せざる状況となっています。ちなみに令和3年度は残渣を164トンと覆土を101トン処分場に埋立てています。この覆土につきましては、残渣を1.5m～2.0mの高さに引きならして埋め立てられた残渣の飛散を防止するため15cm～20cmを山土で覆土をするものです。

次に18ページをご覧ください。処分場の埋立ての残余容量についての表です。この余呉の処分場の計画埋立て容量が、35,800m³であり、昨年度は11月19日に現地測定を実施した結果、残余容量が、12,248m³、埋立て率は65.8%、残余率としては、34.2%となっております。現時点で考えますと、現行の埋立て量を継続した場合、約20年位は埋立て処理ができる見込みとなっております。

続きまして、19ページ、20ページですが、余呉処分場の浸出液処理施設で処理いたしました放流水の水質分析結果です。これについては、毎月分析する7項目、また年2回5月、11月に分析する46項目があります。

廃棄物処理法の規定によって分析項目が異なりますが、法で規定される各項目の基準値について、全般的に、基準値以内で低い値となっています。

なお、測定結果については湖北広域行政事務センターのHPで公表しています。

以上で、余呉一般廃棄物最終処分場の埋立て状況等の説明とさせていただきます。

議長 ありがとうございます。ただいま処理実績と、余呉一般廃棄物最終処分場の埋立て実績及び水質測定結果について説明をしていただきましたが、委員の皆様方からご質問やご意見がございましたらお願いします。

ご意見ご質問等、特によろしいでしょうか。

それでは、特にご意見もないようですので、続きまして（3）令和3年度事業実績及び令和4年度事業計画について事務局から説明をお願いします。

事務局 次に、令和3年度の事業実績及び令和4年度の事業計画を説明させていただきます。

資料4、21ページをご覧ください。まず、令和3年度の主な事業として

- ・耐用年数の満了となった高圧ケーブル更新工事に 695,750円を
- ・老朽化による重量シャッター等修繕工事に 1,727,000円を
- ・消防用設備不備改修工事 541,200円を、
- ・本棟庇（ひさし）外壁のケイカル板落下防止工事に 330,000円を
- ・伊香クリーンプラザ周辺のダイオキシン類調査評価業務に 356,400円を
- ・余呉一般廃棄物最終処分場の浸出液処理施設運転管理業務に 3,062,400円を
- ・余呉一般廃棄物最終処分場の浸出液処理施設整備に 1,172,600円を
- ・余呉一般廃棄物最終処分場への不燃残渣搬出及び覆土業務委託に 1,738,000円の

支出を行い、それぞれの施設補修、土壌調査、水質調査などを行い適正な維持管理を図りました。

次に令和４年度の事業計画ですが、白四角は工事・業務がすでに完了しているもの、黒四角は工事または業務の契約が締結していますが、完了していないもの、黒三角は工事や業務の契約できていないものです。主な事業として

- ・伊香クリーンプラザの用水処理装置清掃点検整備業務
- ・伊香クリーンプラザ周辺のダイオキシン類調査評価業務
- ・伊香クリーンプラザの消防用設備ホース、消火器取替業務
- ・伊香クリーンプラザの用水・排水施設の保守点検及び排水の水質検査業務
- ・余呉一般廃棄物最終処分場の浸出液処理施設運転管理業務
- ・余呉一般廃棄物最終処分場の浸出液処理装置修繕工事及び伊香クリーンプラザ給水・排水処理装置修繕工事
- ・余呉一般廃棄物最終処分場への不燃残渣搬出及び覆土業務委託
- ・余呉一般廃棄物最終処分場の管理道路崩落復旧工事

などで今年もそれぞれの施設補修、土壌調査、水質調査などを行い適正な維持管理を図っております。なお、余呉一般廃棄物最終処分場の管理道路崩落復旧工事につきましては、この１２日に入札を終えさせていただいたところであり、契約はこれからとなっております。

令和４年度余呉一般廃棄物最終処分場の管理道路崩落復旧工事及び余呉一般廃棄物最終処分場への不燃残渣搬出及び覆土業務委託に関連しまして、２２ページをご覧ください。８月豪雨による余呉一般廃棄物最終処分場の被害状況につきましてご報告いたします。

８月４日から５日にかけての豪雨並びに１４日以降の大雨によりまして処分場の進入路などに被害が生じました。下段の地図をご覧ください。①～⑨までの個所で被害が発生しております。次のページをご覧ください。

先に、進入路の被害についてご説明します。進入路においては、４箇所で土砂の崩落により通行できなくなり、２箇所で進入路下の北側斜面の崩落が発生しました。

国道３６５号線入口側から説明します。①においては、進入路に土砂や雑木が崩落しました。②では、進入路の北側下に川があります。その法面が崩落し崩壊が心配されます。③においては、土砂が崩落しました。④においても、上段の写真のとおり土砂が崩落しました。下段の写真ですが、④では、進入路北側の下に川がありますが、昨年度法面が一部崩落したことから今年度で復旧工事を予定しておりましたが、更に崩落の範囲が広がりました。⑤については、土砂や雑木が山水と一緒に進入路へ流出しました。

次に、埋立地についてですが、⑥、⑦、⑧、⑨におきまして谷筋からの山水の流入がありました。谷筋からの水の流入を防ぐために、埋立地の外周に水路がありますが、本来、水が入り込む水路の蓋のすき間の部分に土砂が堆積したことが原因です。

これらの対策の状況としましては、

現在、進入路の①、③、④、⑤の各個所での土砂の撤去は終えております。

②、④につきましては、早急に対策が必要なことから、現行の予算を増額いただき工事を行い、年内に崩壊の防止対策を終える予定です。この工事を優先的に行うことから、今年度の処分場への残渣の持ち込みは行わず、次年度にまとめて行いたいと考えております。

また、⑥～⑨の埋立地については、埋立地への山水の流入を防ぐため、現在のところ、直営作業により埋立地外周水路に土のうを設置し、水路への流入の確保を行っております。次年度で本格的な復旧を検討してまいります。

今後とも、各事業を実施して安心、安全な施設の維持管理に努めてまいりたいと思います。以上で説明を終わります。

議 長 令和３年度事業実績及び令和４年度事業計画について説明をしていただきましたが、ご質問やご意見がございましたらお願いします。

委 員 処分場が完全に復旧がするのはいつごろになりますか。今は仮の復旧ですね。

議 長 ただ今のご質問に対しまして、事務局からの説明を求めます。

事 務 局 今は仮の復旧をさせていただいています。水路の一部を掘り起こしまして、沢水が水路に流れ込むようにしておりますので、現状で問題が無いと思います。本復旧までに台風等の影響で流れ込んだ場合は再度土砂を除去する対策をおこないたいと思います。

議 長 今の回答でよろしいでしょうか

委 員 はい。

議 長 他にご意見等ありますか。

それでは、会議次第「６．その他」について、事務局、何かありますか。

事 務 局 事務局からは特にありません。

議 長 各委員の皆様、何かご意見等がございましたらお願いします。

それでは、特にご意見もないようですので、議事はこれで終了し、会議を閉じさせていただきます。

委員の皆様のご協力により、円滑に議事が進行しましたことを、お礼申し上げます。

本日はお忙しい中、ありがとうございました。

事 務 局 委員長ありがとうございました。

委員の皆様には、本日の伊香クリーンプラザ管理運営委員会がスムーズに終了しましたことに
お礼申し上げます。これもちまして、運営委員会を閉会とします。ありがとうございました。

(閉会時刻 午後３時４０分)